



數題算珔集

冬

| |
|-------|
| 特別 |
| イ 4 |
| 3163 |
| 30(6) |



| | | | | |
|------|------|----------------|------|-------|
| 初冬 | 十月更衣 | 初冬天 | 初冬雪 | 初冬風 |
| 初冬嵐 | 初冬時雨 | 初冬寒 | 初冬木枯 | 初冬曉 |
| 初冬霜 | 初冬睡覺 | 初冬 | 寒初冬 | 里初冬 |
| 山中初冬 | 海色初冬 | 山家初冬 | 回家初冬 | 岡居冬來 |
| 初冬傷寒 | 初冬落葉 | 冬のしづか きりぎりす | 時雨 | 初冬白 |
| 同時雨 | 夕時白 | 霜時白 | 時雨 | 時白告冬 |
| 曉時白 | 朝時雨 | 夕時白 | 夜時白 | 夜美少時白 |
| 時白霧 | 時白向東 | 色黃時白 | 月時白 | 時雨色 |
| 時白多色 | 時白晴 | 時白曇 | 時白陰晴 | 風多時白 |
| 時白交風 | 時白頻 | 時白雲 | 時白雪 | 山時白 |
| 山中時白 | 山中時白 | 山中時白 | 山中時白 | 山中時白 |

冬目錄一

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 可白待心 | 炭時雨 | 暮時白 | 園時雨 | 山後時白 |
| 想汝時白 | 聖時白 | 聖經時白 | 仲亨時白 | 名無時白 |
| 海色時白 | 破時雨 | 川時白 | 渡時白 | 舟中時白 |
| 樹陰時雨 | 松風似時白 | 杜時雨 | 山家時白 | 里時白 |
| 雨居時白 | 菴時白 | 屋上時白 | 園時白 | 山後時白 |
| 意今時白 | 衣今時白 | 冥海時白 | 田家時白 | 山後時白 |
| 搖空時白 | 霧中時白 | 時白濕落葉 | 時白似淚 | 時白露袖 |
| 高閣時白 | 時白上人 | 夕夕人可白 | 可白時上人 | 十月紅葉 |
| 殘紅葉 | 尋紗紅葉 | 紅葉紗棧 | 紅葉紗棧 | 深山紫紗 |
| 夕夕人可白 | 社院紗紅葉 | 時白深紅葉 | 紅葉滿庭 | 紅葉發 |
| 紅葉子秋 | 林葉子秋 | 紅葉 | 紅葉子秋 | 夕夕紅葉 |

| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| 夜中落葉 | 曉夕落葉 | 曉落葉 | 落葉紗秋 | 落葉子晚 |
| 落葉深 | 落葉子秋 | 落葉子秋 | 落葉子秋 | 落葉紗秋 |
| 落葉風 | 風前落葉 | 落葉隨風 | 落葉素 | 落葉也白 |
| 雨中落葉 | 落葉交雨 | 落葉濕白 | 胡落葉 | 夕落葉 |
| 東落葉 | 噴落葉 | 月照落葉 | 月前落葉 | 山落葉 |
| 山中落葉 | 峯落葉 | 舞落葉 | 名前落葉 | 橋上落葉 |
| 紫落葉紅 | 河上落葉 | 水色落葉 | 水色落葉 | 落葉浮水 |
| 落葉浮流 | 流色落葉 | 澗落葉 | 澗上落葉 | 落葉深澗 |
| 湖上落葉 | 湖上落葉 | 嶺前落葉 | 屋前落葉 | 山後落葉 |
| 想汝落葉 | 以汝落葉 | 秋落葉 | 落葉埋秋 | 落葉埋春 |
| 落葉埋春 | 故門落葉 | 山家落葉 | 雨居落葉 | 古寺落葉 |

| | | | | |
|------|------|------|-------|------|
| 杜落冰 | 庭上落冰 | 落冰 | 不庭落冰 | 松弓落冰 |
| 松下落冰 | 雪中落冰 | 遠色落冰 | 落冰 | 落冰 |
| 社頭落冰 | 高社落冰 | 酒の社 | 社落冰 | 庭落冰 |
| 雜落冰 | 殘葉落冰 | 葉映水 | 葉落冰 | 葉落冰 |
| 雪中落冰 | 雪中落冰 | 月照落冰 | 山家落冰 | 秋落冰 |
| 惜落冰 | 高社落冰 | 霜 | 落冰 | 落冰 |
| 夕霜 | 曉霜 | 涼夜霜 | 橋上霜 | 山落冰 |
| 松上霜 | 松上霜 | 原霜 | 田霜 | 落冰 |
| 用庭霜 | 社頭霜 | 霜夜 | 人治板橋霜 | 高社落冰 |

| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| 冰 | 冰初結 | 水結冰 | 落冰 | 冰端 |
| 厚冰 | 湖冰 | 夜冰 | 月光映冰 | 苔冰 |
| 河上冰 | 灘冰 | 池冰 | 池冰作鏡 | 沙中半冰 |
| 冰滿池上 | 井冰 | 魚樞冰 | 葦間冰 | 水落冰 |
| 江冰 | 江初冰 | 湖冰 | 浦冰 | 汀冰 |
| 潭冰 | 淵冰 | 忘用冰 | 冰留石罅 | 冰留流水 |
| 山家冰 | 冰用細流 | 冰用山石 | 寒冰穿藻 | 冰留舟 |
| 冬田冰 | 田色冰 | 佃代冰 | 名可冰 | 飯坊冰 |
| 殘雁 | 噴落雁 | 雪落雁 | 田殘雁 | 草 |
| 草 | 草 | 草 | 草 | 草 |
| 草 | 草 | 草 | 草 | 草 |

| | | | | |
|------|------|-----|------|------|
| 雪滿高根 | 雪滿智山 | 名山雪 | 山源雪 | 足柄山雪 |
| 豐雪 | 原上雪 | 地徑雪 | 豐真雪 | 松雪 |
| 山溪雪 | 樵溪雪 | 園雪 | 冥溪雪滿 | 冥路湖雪 |
| 足柄夏雪 | 行路源雪 | 雪埋路 | 旅才雪 | 雪中旅以 |
| 馬上雪 | 車中雪 | 水色雪 | 冰上雪 | 川雪 |
| 海色雪 | 海色松雪 | 浦雪 | 臨竈浦雪 | 溪雪 |
| 秋色雪 | 島雪 | 孤島雪 | 江雪 | 江天雪 |
| 古渡雪 | 瀧雪 | 松才雪 | 名所雪 | 里雪 |
| 市雪 | 市中雪 | 山家雪 | 山家雪深 | 山里雪 |
| 山鏡見雪 | 閑居雪 | 深庭雪 | 菴雪 | 庭上雪 |
| 庭雪厭人 | 庭雪似月 | 田家雪 | 却雪 | 禁才雪 |

| | | | | |
|------|------|------|------|-------|
| 禁庭雪 | 故風雪 | 古下雪原 | 社頭雪 | 社社雪 |
| 古寺雪 | 雪中古寺 | 社雪 | 社間雪 | 山樹雪原 |
| 嵐樹雪原 | 雪埋樹 | 樹頭雪 | 雪埋茂葉 | 遠村雪 |
| 松上雪 | 松雪源 | 雪埋松樹 | 敬松上雪 | 雪作松梅花 |
| 晴雪為松 | 松雪 | 松雪 | 常觀松雪 | 竹雪 |
| 竹雪深 | 雪埋竹 | 雪滿衣 | 雪中遊興 | 雪中眺雪 |
| 雪中眺雪 | 雪中遊興 | 雪中眺雪 | 雪中眺雪 | 雪中眺雪 |
| 雪中遠情 | 雪中遊人 | 雪中遊人 | 雪中遊人 | 雪中遊人 |
| 雪中遊人 | 雪中遊人 | 雪中遊人 | 雪中遊人 | 雪中遊人 |
| 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 |
| 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 | 雪中待春 |

雨居対白

着上対白

全上対白

国対雨

り対白

遠々対白

あつ対白

園海対白

田中対白

旅中対白

旅宿対白

器中対白

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

雨居混落

対白似渡

対白廣袖

喜阿彌連怪

対白

あつ

人の

十月紅葉

本のおのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

おのれはいつのまにか...

砂江

為

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

月前流草
 心流草
 山中流草
 家流草
 林流草
 名流草
 橋上流草
 葉流草
 河上流草
 水上流草

杜若葉

春上葉

春上葉

春上葉

松岡葉

松下葉

車中葉

春上葉

春上葉

春上葉

春上葉

春上葉

春上葉

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

葉

春葉

春葉

春葉

春葉

春葉

霜後葉

雪中葉

月照葉

山家葉

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~



葉上霜

霜降のころの葉の上の霜の白さの美しさをいふ

庭の草

月夜の庭の草の白さをいふ

若垣の草

若垣の草の白さをいふ

山家草

山家の草の白さをいふ

閑庭草

閑庭の草の白さをいふ

社頭草

社頭の草の白さをいふ

表裏草

表裏の草の白さをいふ

人板橋草

人板橋の草の白さをいふ

高草連穂

高草連穂の草の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ

氷

氷の白さをいふ





倭

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

あまのついでに

木枯

あまのついでに

夜本枯

あまのついでに

山家本枯

あまのついでに

推索

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松野

あまのついでに

松野

あまのついでに

松野

あまのついでに

松野

あまのついでに

枯野

あまのついでに

枯野

あまのついでに

枯野

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

松葉丸

あまのついでに

あまのついでに



冬月流水  
 幸徳寺月  
 流石境  
 流上冬月  
 春冬月  
 庭上冬月  
 周庭冬月  
 故級冬月  
 破母寺後月  
 名所冬月  
 社院冬月  
 冬月  
 震

冬月流水の流石境の幸徳寺月流石境の流上冬月の春冬月の庭上冬月の周庭冬月の故級冬月の破母寺後月の名所冬月の社院冬月の冬月の震

夜夜  
 夕暮  
 止夜  
 涼止夜  
 聖外夜  
 庭上夜  
 藤夜  
 柏夜  
 竹夜  
 竹間夜  
 園夜夜  
 田舎夜

夜夜の夕暮の止夜の涼止夜の聖外夜の庭上夜の藤夜の柏夜の竹夜の竹間夜の園夜夜の田舎夜

海老の皮 *Carapace* 枝直  
 海老の肉 *Meat* 枝直  
 海老の殻 *Shell* 枝直  
 山家菜 *Mountain vegetable* 枝直  
 金上菜 *Gold top vegetable* 枝直  
 練乳菜 *Condensed milk vegetable* 枝直  
 寒蓮菜 *Winter vegetable* 枝直  
 月大菜 *Large moon vegetable* 枝直  
 海月菜 *Sea slug vegetable* 枝直

海老の皮 *Carapace* 枝直  
 海老の肉 *Meat* 枝直  
 海老の殻 *Shell* 枝直  
 月大菜 *Large moon vegetable* 枝直  
 寒蓮菜 *Winter vegetable* 枝直  
 練乳菜 *Condensed milk vegetable* 枝直  
 金上菜 *Gold top vegetable* 枝直  
 山家菜 *Mountain vegetable* 枝直  
 海老の殻 *Shell* 枝直  
 海老の肉 *Meat* 枝直  
 海老の皮 *Carapace* 枝直





細代書

細代書の巻頭文

書

書の内容

鴨

鴨の巻頭文

賀喜書

賀喜書の巻頭文

書の内容

細代

細代の巻頭文

夕細代

夕細代の巻頭文

夜細代

夜細代の巻頭文

高宗細代

高宗細代の巻頭文

細代書

細代書の巻頭文

細代書

細代書の巻頭文

細代書

細代書の巻頭文

細代書

細代書の巻頭文

書

書の内容

書

書の内容

書

書の内容

書

書の内容

書

書の内容

待雪

待雪の巻頭文

待雪

待雪の巻頭文





雪満舞止  
 冬心雪  
 山涼雪  
 足柄心雪  
 聖雪  
 京上雪  
 聖後雪  
 聖心雪  
 杉雪  
 一海心雪  
 推心雪  
 関雪

雪満舞止  
 冬心雪  
 山涼雪  
 足柄心雪  
 聖雪  
 京上雪  
 聖後雪  
 聖心雪  
 杉雪  
 一海心雪  
 推心雪  
 関雪

奥路雪満  
 関路心雪  
 足柄関雪  
 山涼心雪  
 聖心法  
 瑞井心雪  
 雪中心雪  
 馬心雪  
 車中雪  
 冬心心雪  
 氷心雪

奥路雪満  
 関路心雪  
 足柄関雪  
 山涼心雪  
 聖心法  
 瑞井心雪  
 雪中心雪  
 馬心雪  
 車中雪  
 冬心心雪  
 氷心雪

川雪

川雪の音は、水の流れと雪の積る音が混ざり、清らかで静かな響きである。

海雪

海雪は、波の打ち寄る音と雪が風に飛ばされる音が混ざり、荒涼で神秘的な響きである。

浦雪

浦雪は、静かな水辺に雪が積る音が混ざり、穏やかで落ち着いた響きである。

陸雪

陸雪は、雪が地面に積る音が混ざり、重厚で静かな響きである。

山雪

山雪は、雪が斜面に積る音が混ざり、雄壮で荘厳な響きである。

池雪

池雪は、静かな池面に雪が積る音が混ざり、静寂で神秘的な響きである。

江雪

江雪は、波の打ち寄る音と雪が風に飛ばされる音が混ざり、荒涼で神秘的な響きである。

江天雪

江天雪は、波の打ち寄る音と雪が風に飛ばされる音が混ざり、荒涼で神秘的な響きである。

古渡雪

古渡雪は、静かな水辺に雪が積る音が混ざり、穏やかで落ち着いた響きである。

露雪

露雪は、雪が地面に積る音が混ざり、重厚で静かな響きである。

氷雪

氷雪は、氷が割れる音と雪が積る音が混ざり、鋭く冷たい響きである。

氷雪

氷雪は、氷が割れる音と雪が積る音が混ざり、鋭く冷たい響きである。

氷雪

氷雪は、氷が割れる音と雪が積る音が混ざり、鋭く冷たい響きである。

市雪

市雪は、雪が地面に積る音が混ざり、重厚で静かな響きである。

市中雪

市中雪は、雪が地面に積る音が混ざり、重厚で静かな響きである。

山雪

山雪は、雪が斜面に積る音が混ざり、雄壮で荘厳な響きである。

山雪

山雪は、雪が斜面に積る音が混ざり、雄壮で荘厳な響きである。

山雪

山雪は、雪が斜面に積る音が混ざり、雄壮で荘厳な響きである。

山雪

山雪は、雪が斜面に積る音が混ざり、雄壮で荘厳な響きである。

園長書

長子書

長女書

長孫書

長孫書

長孫書

長孫書

長孫書

長孫書

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, written vertically from right to left.

葉書

故郷書

友書

社頭書

神社書

古寺書

雪中古寺

松雪

松月雪

松樹雪深

Handwritten text in cursive script, continuing the vertical writing style from the right page.



雪中眺雪

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中老雪

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中遠樹

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中遠村

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中遠人

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中遠山

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時

雪中遠水

雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時  
雪の白き光を眺むるは  
心ゆくも静かなる時







禁中神樂

禁中神樂の歌のたぐひは

電之神樂

電之神樂の歌のたぐひは

夜神樂

夜神樂の歌のたぐひは

弘名

弘名の歌のたぐひは

雪中佛名

雪中佛名の歌のたぐひは

仏名

仏名の歌のたぐひは

弘名

弘名の歌のたぐひは

早梅

早梅の歌のたぐひは

冬梅

冬梅の歌のたぐひは

雪中梅花

雪中梅花の歌のたぐひは

雪中梅花

雪中梅花の歌のたぐひは

梅雪

梅雪の歌のたぐひは

梅花先春

梅花先春の歌のたぐひは

冬内梅

冬内梅の歌のたぐひは

冬内梅

冬内梅の歌のたぐひは

雪中梅花

雪中梅花の歌のたぐひは

梅若春池

梅若春池の歌のたぐひは

正月照梅花

正月照梅花の歌のたぐひは

冬上着

冬上着の歌のたぐひは







冬 天 象  
 冬 星  
 冬 雨  
 冬 雪  
 冬 霧  
 冬 風  
 冬 光

冬のころは、雪が降り、空は青く、木々は白く、大地は静かである。冬は一年の終わりと始まりの季節である。

冬 光  
 冬 風  
 冬 霧  
 冬 雪  
 冬 雨  
 冬 星  
 冬 象  
 冬 天

冬は一年の終わりと始まりの季節である。冬は静かであり、雪が降り、空は青く、木々は白く、大地は静かである。







書牌

京都三條通升屋町

出雲寺文次郎

同 寺町通松原下

勝村 治右衛門

本坂心齋橋通北久太郎町

河内屋喜兵衛

同 安堂寺町

秋田屋太右衛門

江戸日本橋通壹丁目

須原屋茂兵衛

同 本町通横山町壹丁目

出雲寺萬次郎

同 芝神明前

岡田屋嘉七

